

2026年3月期 第2四半期 決算短信補足資料



**SERENDIP
HOLDINGS**

セレンディップ・ホールディングス株式会社

証券コード 7318

2025年11月11日

【2026年3月期 第2四半期】 連結業績サマリ

- 昨年12月にM&Aしたエクセル・グループの業績を期首から取り込み、すべての項目で過去最高を更新
- 当期純利益は、サーテックカリヤのM&Aに伴う負ののれん発生益2,846百万円を特別利益として計上し、前年同期比17.2倍

売上高 過去最高 19,290百万円 前年同期比 +96.9pt 前年同期 9,795百万円	営業利益 過去最高 699百万円 前年同期比 +139.8pt 前年同期 291百万円	経常利益 過去最高 585百万円 前年同期比 +47.3pt 前年同期 397百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益 過去最高 3,064百万円 前年同期比 +1622.0pt 前年同期 177百万円	調整後EBITDA※ 過去最高 1,500百万円 前年同期比 +65.2pt 前年同期 908百万円	M&A実行件数 1件 前年同期 1件

※調整後EBITDA: 営業利益 + のれん償却費 + 減価償却費 + 一過性の新規M&A関連費用

非連続成長(サーテックカリヤ)及びM&A関連費用等を除いたオーガニックベース

- 一過性のM&A関連費用を除くオーガニックベースで、営業利益は前年同期比+205.4%と大幅に増加
- (通期)M&Aによる非連続的成長を除くオーガニック成長は計画通りに進捗

単位(百万円)	2Q累計						通期	
	オーガニックベース (M&A関連費用除く)			会計実績 (M&A関連費用含む)			オーガニックベース (サーテック・M&A関連費用除く)	
	2025/3期	2026/3期	前年同期比	2025/3期	2026/3期	前年同期比	期初予測	進捗率
売上高	9,796	19,291	+96.9%	9,796	19,291	+96.9%	40,000	48.2%
調整後EBITDA	932	1,763	+89.2%	909	1,501	+65.2%	3,800	46.4%
営業利益	315	962	+205.4%	292	700	+139.8%	1,800	53.4%
経常利益	421	967	+129.6%	398	586	+47.3%	1,850	52.3%
当期純利益(参考)	194	508	+161.6%	178	3,065	+1622.0%	1,100	46.2%

※百万円未満を四捨五入しております。
※「実力ベース(M&A関連費用除く)」の当期純利益は、一過性の費用を法定実行税率で割り戻して算出しているため(参考)とさせていただきます。

オーガニックベースと会計実績の差異内訳(▲:減額要因、+:増額要因)

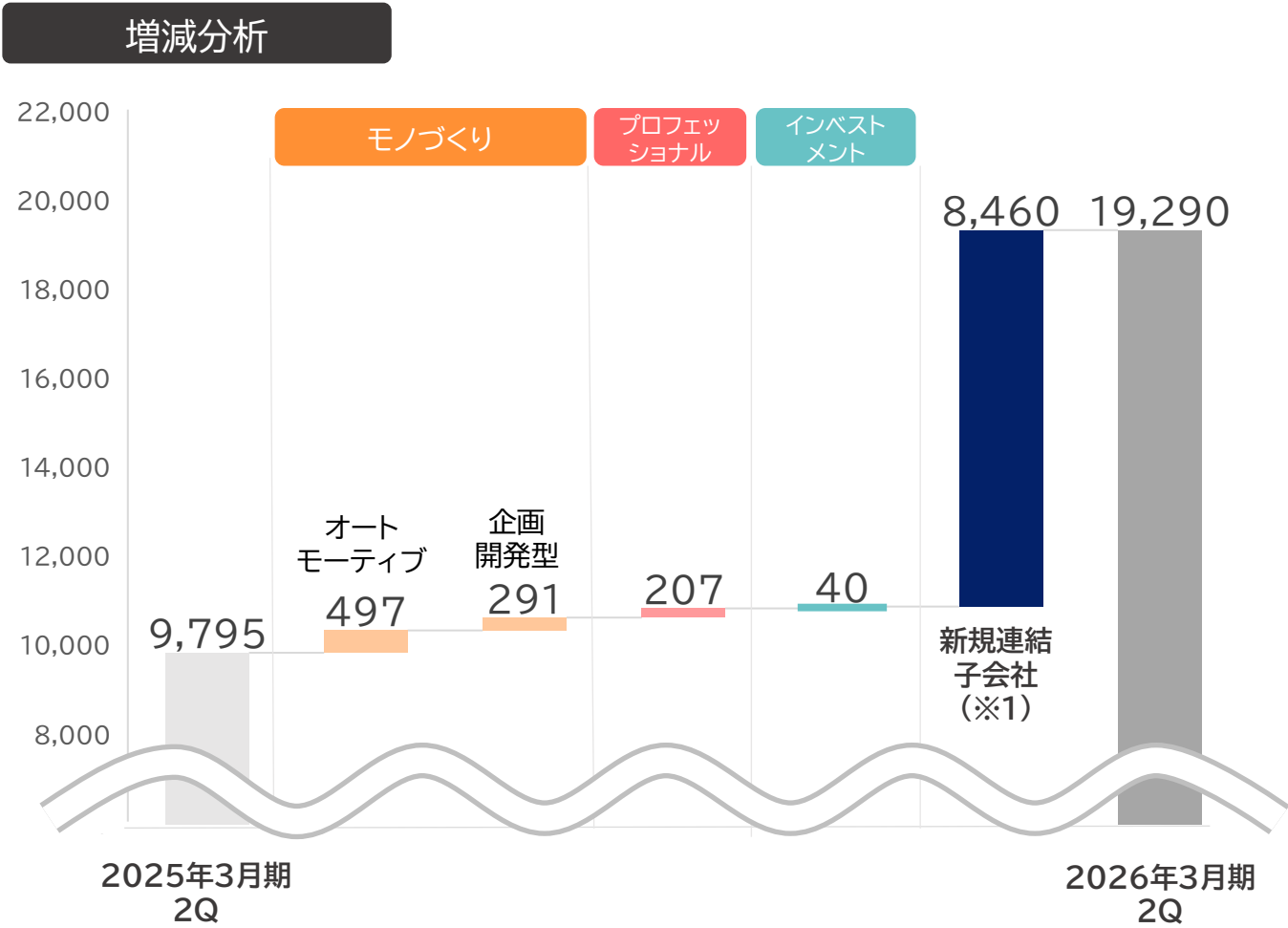
- 販管費(M&A仲介およびデューデリジェンス費用):▲262百万円
- 営業外支払手数料(ファイナンス手数料等):▲118百万円
- 負ののれん発生益: + 2,846百万円

セグメント売上高の状況および連結売上高増減分析

- ・ エクセル・グループをはじめとする新規M&Aにより連結売上高は非連続的成長を達成
- ・ 既存のグループ各社は、全体として前年同期を上回る水準を確保

(単位:百万円)	2025年3月期 2Q	2026年3月期 2Q	前年同期比
モノづくり事業	9,088	18,276	+101.1%
オートモーティブサプライヤー	7,407	16,525	+123.1%
ユニクレア(佐藤工業×イワキ)	2,492	5,590	+124.3%
三井屋工業	4,915	5,259	+7.0%
エクセル・グループ	－	5,731	－
企画開発型モノづくり	1,683	1,782	+5.9%
天竜精機	428	446	+4.2%
アパックス	987	1,058	+7.2%
レディーバード	268	207	-22.8%
トライシス	－	71	－
プロフェッショナル・ソリューション事業	906	1,277	+40.9%
セレンディップ・ホールディングス	536	817	+52.4%
セレンディップ・テクノロジーズ	440	460	+4.5%
セレンディップ・ロボクロス	11	92	+736.4%
インベストメント事業	94	114	+20.8%
セレンディップ・フィナンシャルサービス	94	114	+20.8%

※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。
※ユニクレアの2025年3月期2Qの数値にイワキは含まれておりません。

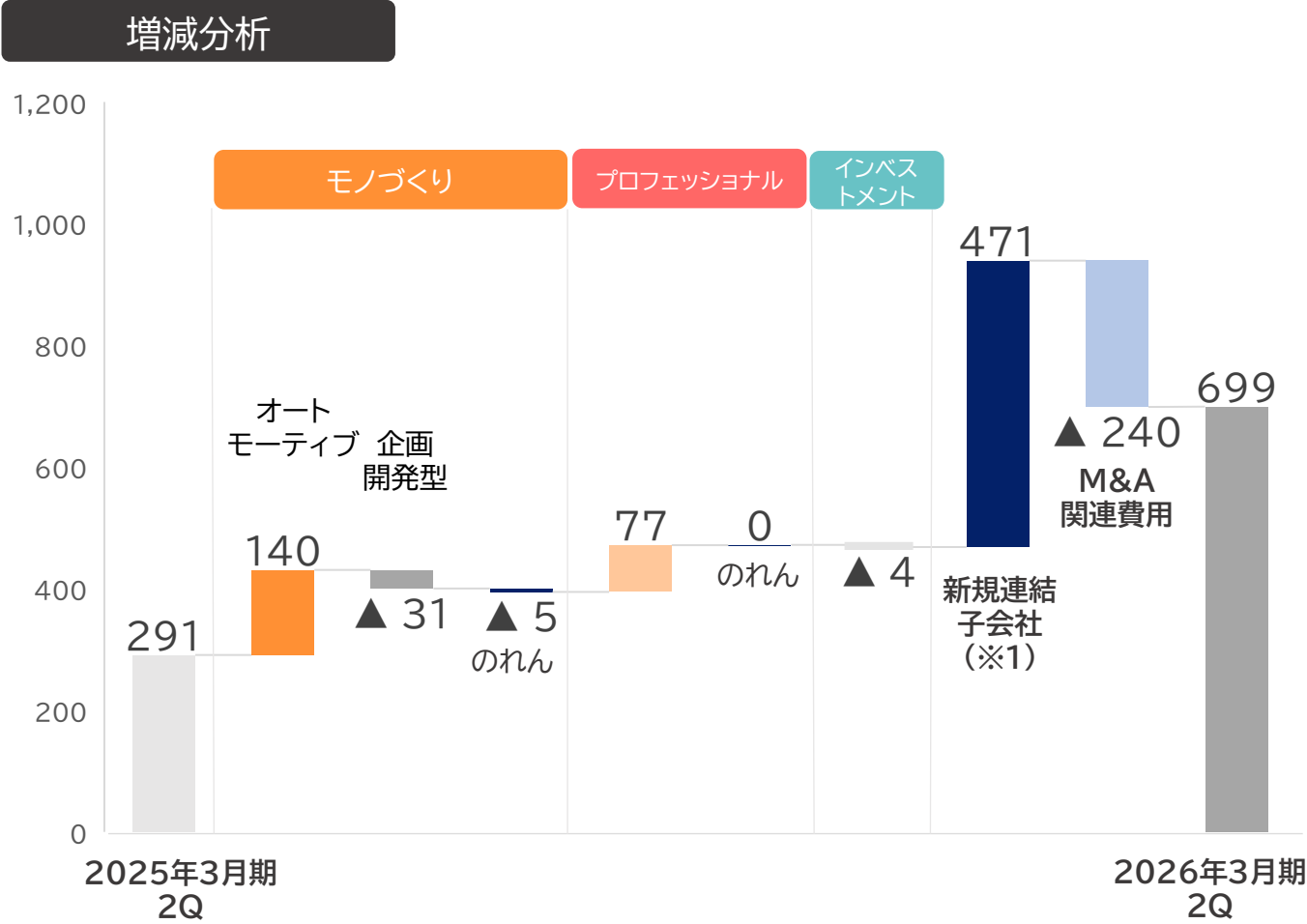


※1 新規連結子会社は、ロボクロス・イワキ・トライシス・エクセル・グループを指します。

セグメント利益の状況および連結営業利益増減分析

- ・ エクセルの新規業績取込み、三井屋工業・ユニクレアも堅調でオートモーティブサプライヤー事業が大幅に増益
- ・ 当社コンサル事業がDX増収に伴い増益

(単位:百万円)	2025年3月 2Q	2026年3月期 2Q	前年同期比
モノづくり事業	320	631	+97.2%
オートモーティブサプライヤー	244	621	+154.5%
ユニクレア(佐藤工業×イワヰ)	-5	67	-
三井屋工業	249	297	+19.3%
エクセル・グループ	-	506	-
企画開発型モノづくり	116	32	-72.4%
天竜精機	-99	-103	-
アパックス	155	125	-19.4%
レディーバード	60	-5	-
トライシス	-	15	-
プロフェッショナル・ソリューション事業	-39	60	-
セレンディップ・ホールディングス	-23	66	-
セレンディップ・テクノロジーズ	21	8	-61.9%
セレンディップ・ロボクロス	-3	-14	-
インベストメント事業	11	7	-38.6%
セレンディップ・フィナンシャルサービス	11	7	-38.6%



※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。
※ユニクレアの2025年3月期2Qの数値にイワヰは含まれておりません。
※サーテックカリヤのM&A費用はオートモーティブサプライヤーに含めております。

※1 新規連結子会社は、ロボクロス・イワヰ・トライシス・エクセル・グループを指します。

業績予測の修正(連結)

- 売上高は、3Qから取り込むサーテックカリヤの業績を上乗せし、対期首予測25%の**2ケタ上方修正**
- 営業利益・経常利益は、2Qに一過性の新規M&A関連費用を計上するも、3Qから取り込むサーテックカリヤの業績が補い、ともに**2ケタ上方修正**
- 当期純利益は、サーテックカリヤのM&Aにより「負ののれん発生益」**2,846百万円**が発生(特別利益)し、対期首予測3.7倍を予測

単位:百万円	FY2026 期初予測 (5/12公表)	FY2026 今回予測 (修正後)	増減 (増減率)	参考 オーガニックベース (サーテック・M&A関連費 用除く)の予測値
売上高	40,000	50,000	+10,000 (25.0%)	40,000
営業利益	1,800	2,250	+450 (25.0%)	1,950
経常利益	1,850	2,180	+330 (17.8%)	2,000
親会社株主に帰属する当 期純利益	1,100	3,900	+2,800 (254.5%)	—
1株当たり当期純利益 (単位:円 銭)	243.56	853.38	—	—

連結貸借対照表サマリ

- ・ サーテックカリヤのB/Sを2Qで取り込み、資産・負債とも大幅に増加
- ・ 「負ののれん」発生により、自己資本比率は20.1%と20%台を維持

(単位:百万円)	2025年3月期末	2026年3月期2Q	増減額
総資産	32,241	55,051	+22,809
流動資産	16,193	27,065	+10,871
固定資産	16,047	27,985	+11,937
負債	24,109	40,819	+16,709
流動負債	13,099	23,153	+10,053
固定負債	11,010	17,666	+6,656
純資産	8,132	14,231	+6,099
自己資本比率	24.8%	20.1%	-4.7pt

オンライン決算説明会開催のお知らせ

日 時:2025年11月18日(火) 18:00~19:00(質疑応答あり)

形 式:オンライン(Zoomウェビナー)

応募方法:以下のURLもしくは二次元バーコードよりご予約ください

U R L:https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_RAt9ZkE3QbahX5m2FKz2OQ



IRイベント情報

イベントでは、代表取締役社長兼CEOの竹内が登壇し、事業説明と成長戦略についてお話しします。
投資家の皆様に当社への理解を深めていただく機会となりますので、ぜひご参加ください。

日 時	時 間	イ ベ ント 名	開 催 形 式	開 催 場 所
2026年2月27日(金)	14:30～15:20	日本証券新聞主催	会場	福岡
2026年3月15日(土)	時間未定	湘南投資勉強会	会場＋オンライン	湘南

イベントなどの最新情報はX(旧:Twitter)にて配信中
アカウントID: @SERENDIP_HD



当社のミッション・ビジョン・バリュー

MISSION

私たちが果たすべき使命
日本の中堅・中小製造業を
世界に誇れる100年企業へ

VISION

私たちが実現したい未来
プロ経営者の輩出と、経営の近代化を通じて
日本のモノづくりに経営革新を

VALUES

私たちが大切にする価値観
合理的思考と見える化を共通言語とし
意思と意欲ある個性を大切にします



SERENDIP HOLDINGS

社名の由来となった「Serendipity (セレンディピティ)」とは、素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見することを意味します。セレンディピティが世界にもたらす可能性を私たちは信じています。



社 名	セレンディップ・ホールディングス株式会社 SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd.
代 表 者	代表取締役社長兼CEO 竹内 在
本 社 所 在 地	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル
設 立	2006年8月
資 本 金	11億4273万円(2025年3月末現在)
株式公開市場	東京証券取引所 グロース市場 証券コード:7318
従 業 員 数	単体 67名(2025年9月末現在) グループ全体 4,182名(2025年9月末現在)
決 算 月	3月

Contact Us



<https://www.serendip-c.com/>



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



information@serendip-c.com

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述又は前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

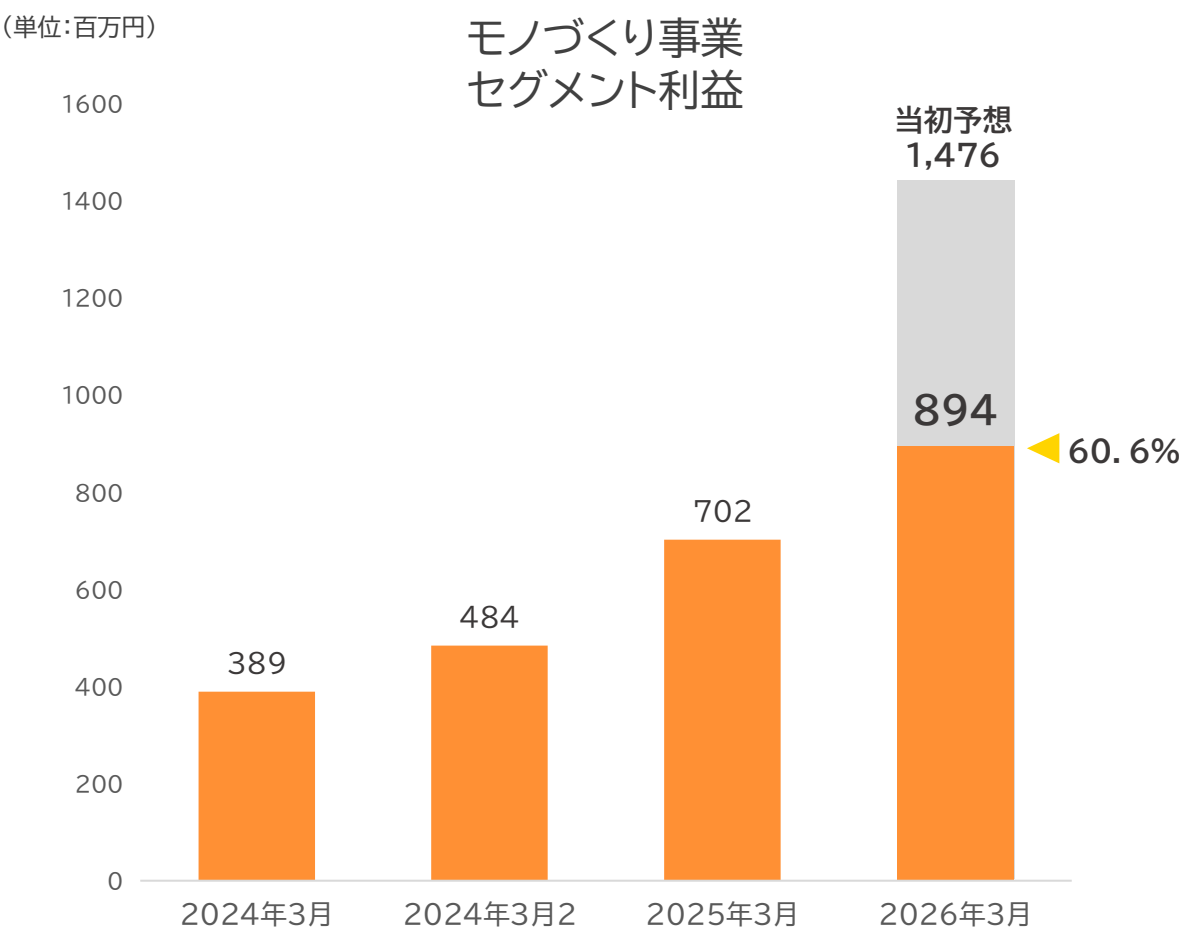
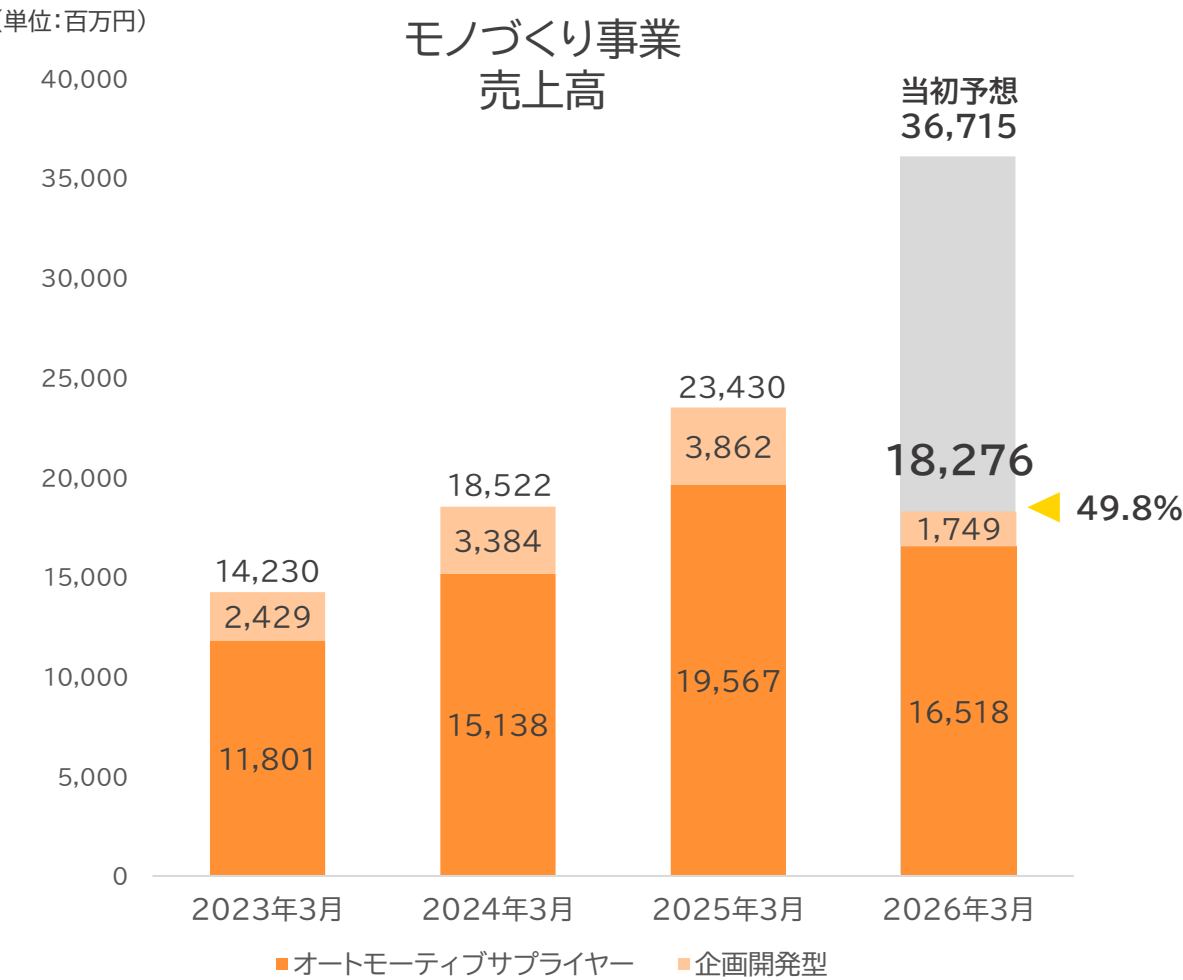
また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。



Appendix

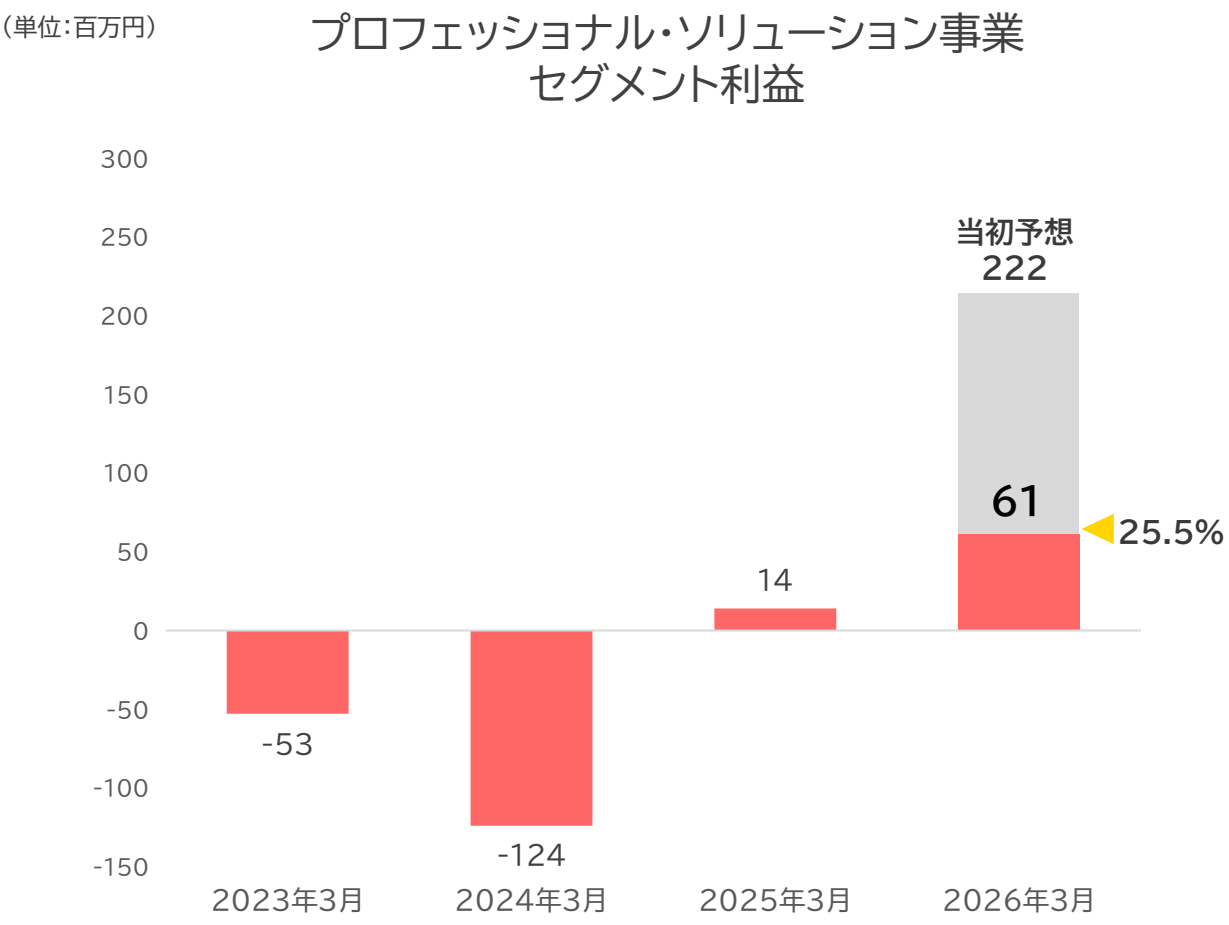
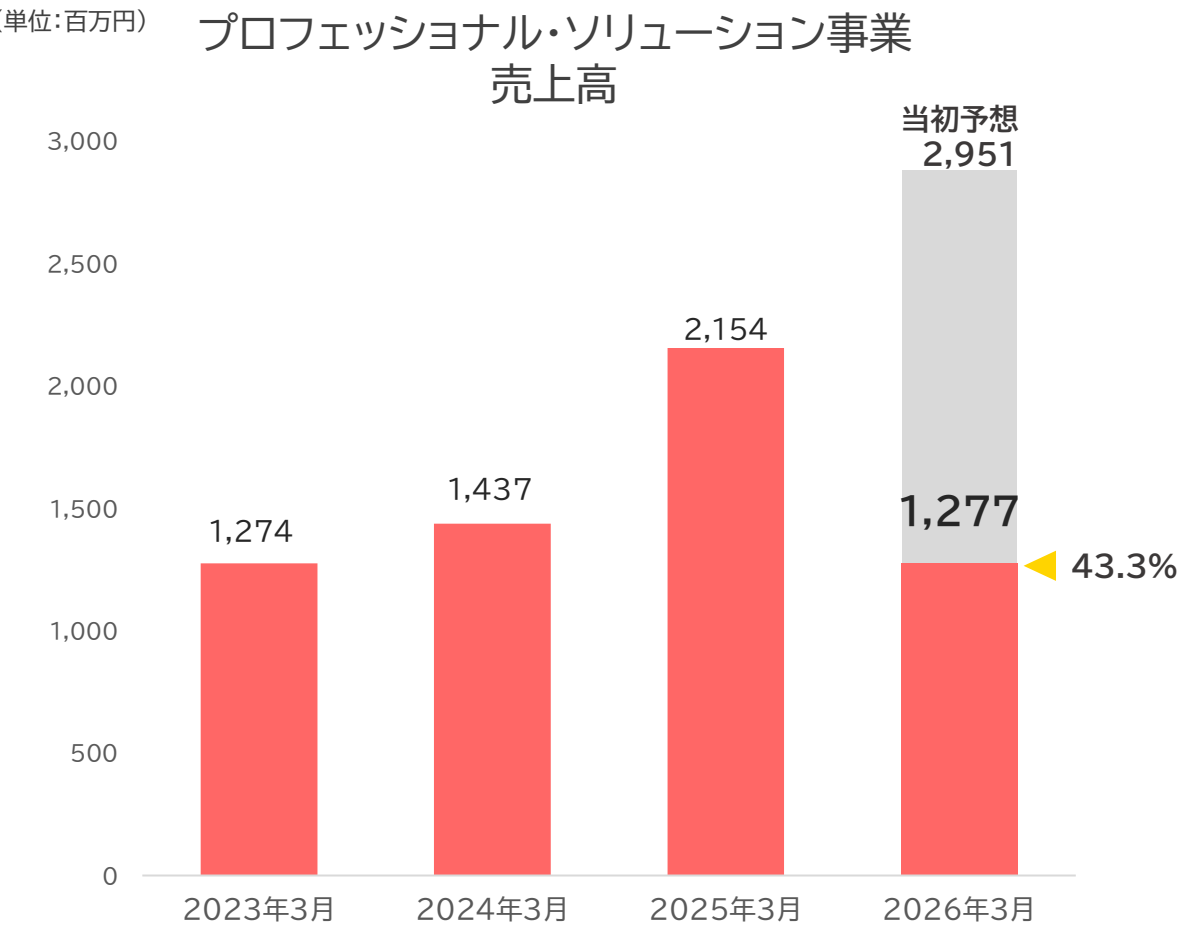
【モノづくり事業】 業績推移と進捗状況(実力ベース/当初予想比)

- オートモーティブサプライヤーにおいて、米国の通商政策の影響は内在するものの、自動車メーカーの国内生産は引き続き堅調に推移し、売上高は計画どおり推移
- セグメント利益は、米国の通商政策の影響を鑑みて、費用の抑制を実施したことで計画以上の進捗



【プロフェッショナル・ソリューション事業】業績推移と進捗状況(実力ベース/当初予想比)

- エンジニア派遣・受託開発(セレンディップ・テクノロジーズ)及び ITコンサルティングでは、旺盛な需要により計画どおり進捗中
- RX(ロボット・トランスフォーメーション)は、受注は順調に積み上がっている



【インベストメント事業】 業績推移と進捗状況(実力ベース/当初予想比)

- FAパイプラインは順調に積み上がっている

